



2025 年 9 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社イタミアート
代表者名 代表取締役社長 伊丹 一晃
(コード番号：168A 東証グロース)
問合せ先 取締役管理本部長 一ノ瀬 達也
(TEL：086-805-4150)

連結決算への移行に伴う連結業績予想の公表に関するお知らせ

当社は、2026 年 1 月期第 2 四半期（中間期）決算より従来の単体決算から連結決算に移行いたしました。未定としておりました 2026 年 1 月期の連結業績予想について、下記のとおり公表することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の公表について

当社は、2025 年 5 月 15 日公表の「東京ネオプリント株式会社の株式取得（完全子会社化）に関するお知らせ」に記載のとおり、2025 年 6 月 30 日付で東京ネオプリント株式会社の株式を取得し同社を連結子会社化いたしました。これに伴い、2026 年 1 月期第 2 四半期より連結決算に移行いたしました。

連結業績予想は精査中であるため未定としておりましたが、算定が可能となりましたので、連結業績予想を公表いたします。

2. 2026 年 1 月期業績予想の修正（2025 年 2 月 1 日～2026 年 1 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
通期	4,753	159	161	364	247 円 88 銭

(注) 2025 年 1 月期は連結決算を行っていないため、「対前期増減率」については記載しておりません。

(参考) 当初の単体計画

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
通期	4,027	158	156	108	78 円 85 銭

3. 連結業績予想の概要について

上記の連結業績予想は、当社の通期業績予想に、新たに連結対象となった東京ネオプリントの業績予想を考慮した数値となっております。

同社は、近年、競合他社との価格競争の激化などを背景に営業赤字が続いておりました。しかし、当社の連結子会社となることで、以下のようなシナジー効果を最大限発揮し、営業利益の拡大を図ってまいります。

- ・スケールメリットによる材料単価の大幅な削減
- ・外部委託していた縫製業務等の一部をグループ内で内製化
- ・最新鋭の製造設備導入による製造工程の効率化

これらの施策により、早期の黒字転換が可能であると見込んでおります。

まずは同社の赤字体質からの脱却を図り、今期中の黒字化を目指すとともに、来期以降は連結ベースでの利益貢献を加速させてまいります。今回の子会社化は、当社の成長戦略の一環として、売上シェアの拡大と競争優位性の確立を目指すものです。

一方、当社の下期計画には、「スマートファクトリー化の早期実現」に向けた積極的な設備投資が含まれており、それに伴う減価償却費の増加を見込んでおります。その結果、通期では減益予想となりますが、これは将来の成長と収益性向上を見据えた戦略的投資です。短期的な減益は避けられませんが、これは持続的な企業成長に向けた「先行投資」であり、将来的な売上拡大と利益率改善に資するものと確信しております。

また、東京ネオプリント株式会社の株式取得に伴う負ののれん発生益（252 百万円）についても業績予想に織り込んでおりますが、当該金額は中間連結会計期間末において取得原価の配分が未完了であるため、暫定的な数値となっております。

なお、今後は個別業績予想の公表に変え、連結業績予想の公表を予定しております。

上記の業績予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる場合があります。

以 上